

夢や目標をもっている64%↑、自分にはよいところがある72%→、人の役に立ちたい93%↓

令和5年度 米原市立大東中学校経営管理全体計画

学校教育目標

より見える化!

心を鍛えよ 体を鍛えよ 頭を鍛えよ

校訓

自然に学ぶ

【自己肯定感と自己有用感の向上 ← すべての生徒に居場所と出番と活躍の場を】

めざす生徒像

命を尊び人権を大切にできる生徒 (保 88%)
まじめでこつこつ粘り強く努力できる生徒
主体的に学び、自分で課題を見つけられる生徒
自ら考え、自ら判断し、自ら決定し行動できる生徒
自らの力で進路を選択し実現できる生徒
仲間とともに学校生活を高められる生徒
地域や社会に貢献できる生徒 **ボランティア保 44%、生徒 40%**

88%↑挨拶の質を高めたい

明るい挨拶や会話がとびかう活気のある学校
自分らしさが発揮でき、温かい雰囲気の学校
理性と気品が漂い、目に耳に心に美しい学校
互いが切磋琢磨し、高め合う学校
地域に愛され、地域に貢献する学校

めざす学校像

難しいことにも失敗を恐れず挑戦している(生徒 64%↓)

今年度の重点目標と具体的方策

頭を鍛える

- ① **主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 (主体的に取り組む授業実践→主体的に取り組む態度の評価に)**
・「読み解く力」の育成とタブレットの積極的かつ有効活用 ・校内研の工夫と二人研究授業の実践
・学校サポートバック研修 (県総合教育センター) の活用
- ② **読書活動の充実 (生徒 63%↓、二学期の重点、南浮司書との連携)**
・全校ビブリオバトルの推進 ・**教科における図書館の積極的活用** ・滋賀県図書館研究大会に向けての取組
- ③ **DAITO**アクティビティの推進 (保 85%) ・本物体験の学びの充実 ・コミュニティ・スクールの推進
- ④ **家庭学習の充実と低学力の克服 (保 60%、生徒 76%)** ・基礎学力の徹底 ・困難な環境にある生徒の学びの保障

100点以下の生徒の推移に注目

体を鍛える

- ① 軸となる保健体育の授業の充実
・基礎体力の向上 ・生涯を通じてスポーツに親しむ素養づくり
- ② 生徒の主体的な部活動の運営と地域移行への試行
- ③ 家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進
- ④ 危険予測・回避能力の向上
・福島修学旅行 (R6) の学びを全校で共有・深化

意見表明権と言語化を

心を鍛える

- ① いじめ問題への取組強化と自治的な学級・学年集団づくり
・「いじめマスターズ宣言」から行動化へ ・人権学習、挨拶運動等で心を耕す
- ② 多様な価値観にふれる道徳教育
・ローテーション道徳、ゲストティーチャーの参画
・全校道徳の推進 ・**国際理解教育**
- ③ ボランティア活動と地域貢献+学級貢献 (自己有用感の向上)
- ④ メンタルヘルス教育の導入

日常生活の中でこそ「心を鍛える」
・目標設定と自己評価によるPDCAサイクルの確立
・当たり前のことを特別熱心に取り組む
・「時を守り、場を清め、礼を正す」

教職員自身が実践、率先垂範!!

その他の視点

- ① **不登校生徒のアセスメントに基づく組織的対応 (10、11月を丁寧に)**
- ② SOSの出し方に関する教育の推進 (真の自立は適度な依存から) →受け取る力を更に高める (保 82%、生徒 77%↑)
- ③ 丁寧に組織的な保護者対応 (保 85%↑)
- ④ 危機管理の「さしすせそ」(最悪を想定し、慎重に、速やかに、誠意をもって、組織的に)
- ⑤ いじめ等の事案対応は「事実の確認」「経過の確認」「その後の確認」まで
- ⑥ インターネットやゲーム等から生徒自身を守る取組+**スマホの使い方指導を随時、忘れたところに、保護者巻き込み**
- ⑦ 合理的配慮を含む特別支援教育の推進 (**絶対! 個別の支援計画・指導計画の共有**)
- ⑧ 短時間で効果的な不祥事防止教員研修の実施
- ⑨ 働き方改革と業務改善を推進し、OJTの取組の推進

めざす教職員像

「誠意」と「情熱」と「けじめ」をもって生徒や保護者に接する教職員
学び続ける教職員、教えるプロから学びのプロへ変革する教職員
人を敬い、人から尊敬される「人間力」あふれる教職員
綱紀粛正を徹底し、公に尽くす教師

【学校運営のキーワード】

- ・PDCAサイクルとOODAループで実践を積み上げる
- ・時はDADADAと一気呵成に取り組む
- ・同僚性と協働性で「二律背反でなく合意形成」を!

・取組の見える化→ホームページで
・教員のチャレンジ!(目的は共有し、手段・方法は様々に)
・丁寧な寄り添いととも自立のために手をかけすぎない!